

各会派意見の整理表

資料

		定数パターン 提案会派					
		49人	50人	51人	55人	54人	
		5人減	4人減	3人減	1人増	現状のまま	格差是正
提案会派名		自民党、みんなの党	公明党、未来創造ちば	公明党	共産党	—	
増減内訳		中央△1 花見川△2 稲毛△1 若葉△1	中央△1 花見川△1 稲毛△1 若葉△1	中央△1 花見川△1 稲毛△1 若葉△1 緑1	緑1	現状のまま	花見川△1 緑1
議員1人当たり人口／ 1票の格差	平成22年 国勢調査 確報人口 (961,749人)	19,628人	19,235人	18,858人	17,486人	17,810人	
		1.083	1.123	1.145	1.141	1.235	1.114
	平成25年 1月1日 推計人口 (963,682人)	19,667人	19,274人	18,896人	17,521人	17,846人	
		1.117	1.123	1.123	1.144	1.278	1.109
常任委員会の常任委員数		4委員会⇒10人 1委員会⇒9人	10人	10人(議長を除く)	11人	4委員会⇒11人 1委員会⇒10人	
議会費に占める議員関係経費の割合 ※		70.4%	71.8%	73.2%	79.0%	77.6%	
提案理由		1票の格差が最小である。	常任委員数を偶数かつ同数とし、委員長裁決を回避できる。 緑区は議員1人当たり人口が2万人超であるが、選出議員は市民意見を市政に反映できているので、この定数でも対応可能。	議長は中立な立場であることから、常任委員会には属さず、また常任委員数を偶数とすることで、委員長裁決を回避できる。	市民の声を反映するためには、現在の54人では不十分であり、緑区の1増が必要。	—	

※25年度予算額(1,431,734千円)、議員関係経費は1人当たり20,562千円(報酬、期末手当、共済費、委員会旅費、政務活動費の合計)により算出
 ※民主党は、報告書提出期限までに、まとまるには至らなかった。